



令和4年3月1日発行

# 塩山東公民館だより

館長 岩下 洋  
TEL [REDACTED]  
主事 桜井 恵子  
TEL [REDACTED]

## 東公民館文化祭開催中止

### 新型コロナウイルス・オミクロン株の蔓延の中で

運営委員会（12月11日）の後、利用団体代表者会議が（12月23日）に開催され、具体的なことについて検討し、文化祭を開催することになり練習に一層の力が入ってきたところでしたが、新型コロナウイルスのオミクロン株が、1月早々、米軍基地のある沖縄県等から増加し始め、山梨県下には1月中旬から2月にかけてそのオミクロン株が蔓延してしまいました。

山梨県に隣接する都県の全てに蔓延防止重点措置が取られている一方、山梨県に於いては、オミクロン株に対処するための感染拡大防止対策の要請（令和4年3月31日まで）がだされました。

そんな中、第3回目のワクチン接種が充分行われているとはいえないなかで、高齢者の重症化が現れてきています。

また、ベッド数の利用率が高くなっており、コロナ以外の病気で治療を必要としている方

達の、治療に支障が生じている状況です。東公民館では、2月中旬までには利用団体や教室の皆さんが、自主的に利用を取り止めているところも出てきました。

また、文化祭を開催するに当たっては、オミクロン株に感染しないような対策を準備して、地域の方々にお集まり頂くことは大変難しいように思われます。

このような状況下に於いて、運営委員の方々と相談して、令和4年3月4日～6日の東公民館の文化祭は中止としました。

コロナワクチン接種が充分行き渡り、ウイルス検査体制が整い、経口治療薬が自由に使用することが出来るようになり、コロナの終息が見えたなら、再度、文化祭の開催が可能になります。

それまで教室の皆様方にはたゆまぬ努力と、温めている作品の展示が出来るように、ご協力をお願いします。

## 今年度の教室の利用状況や事業の実施について

東公民館の今年度の各教室や各事業を実施するにあたり、昨年度に続き新型コロナウイルスにより感染が拡大したり、下火になったりして未知なるウイルスとの戦いに翻弄された年でした。

来年度こそは、コロナの終息に向かうはずですので、仕切り直しをして東公民館の文化活動の発展を期待するところです。

コロナ感染による東公民館利用教室の実施状況（令和4年1月中旬～2月中旬現在）

利用教室の内	ほとんど実施 5教室	休んだり実施 6教室	全て休み 4教室
--------	------------	------------	----------

# 俳句教室(塩寿会)の皆様の作品



北風吹いて松の根太き岩を抱き	于し物の手を止め見入る返り花	ふる里の山茶花凜と空晴れて	横風を受けて波立つ花すすき	桃の木に袋残して空っ風	山茶花の日より昏るる神の宮	掃きて又散る山茶花の夜も見ゆ	照り葉濃し山茶花明かりの裏参道	山茶花に思いと秘める母の墓	冬日和砂場に遊ぶ見の手形
三枝 茂男	河村ひさ子	中村 操	小沢 一恵	広瀬 仲子	吉田 功子	小池 幸子	内田 朗子	沢登 昌弘	常泉 仁志



## 下東区の中学校保護者会から 雑巾の寄付をしていただきました

下東区の塩山中学校に通う生徒の保護者会の皆様から東公民館へ「ぞうきん」のご寄付がありました。  
下東区の保護者会の皆様方には東公民館を時々

利用して頂いています。  
皆さんからは、毎年手作りの「ぞうきん」を寄付して頂いています。有り難うございました。